



経営説明会

第4次中期経営計画のご説明

平成24年6月22日
日本写真印刷株式会社

NISSHA

Nissha Confidential Proprietary

1



第4次中期経営計画の方向性

第3次
中期経営計画
まで

第4次中期経営計画
(平成24年度～26年度の3カ年)

- 競争優位性の低下
 - 特定の製品・分野への偏り
 - 受注数量増と設備投資による拡大
1. 事業内容を組み替え
 - 「選択と集中」から「製品多角化」へ
 - 印刷技術の拡がりを追求
 - お客さまが本当に求める製品群を創出
 - マーケティング機能の強化
 2. ムダのない会社に変革
 - 収益性と効率性を厳格に評価
 - 仕事と職場のムダを徹底的に排除

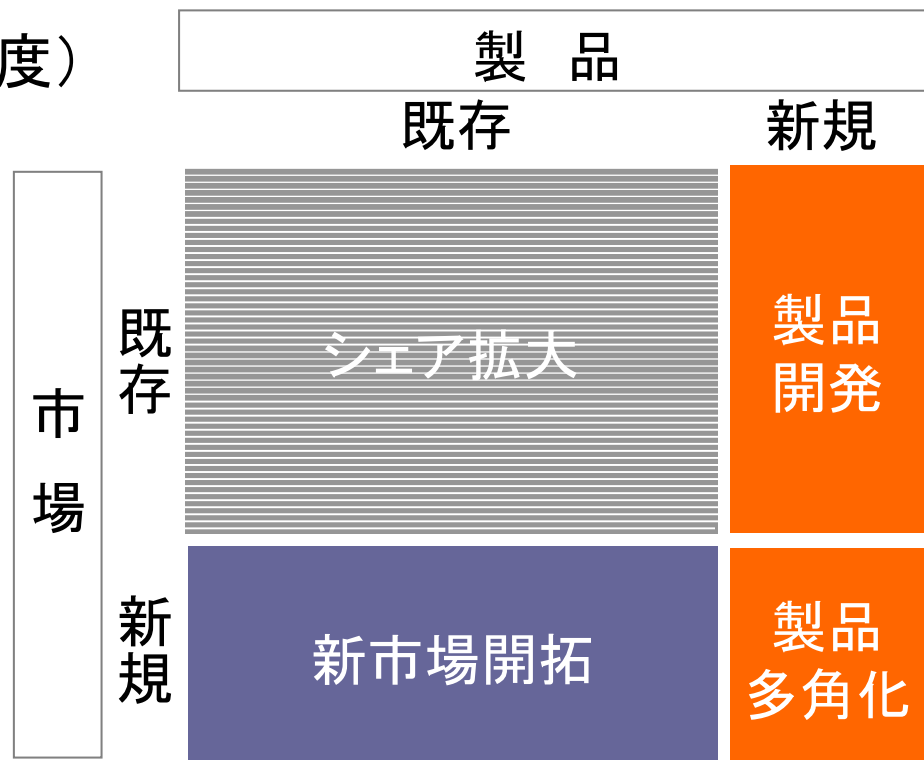
NISSHA

Nissha Confidential Proprietary

2

新たな製品と市場の拡大

3年後の姿
(平成26年度)



NISSHA

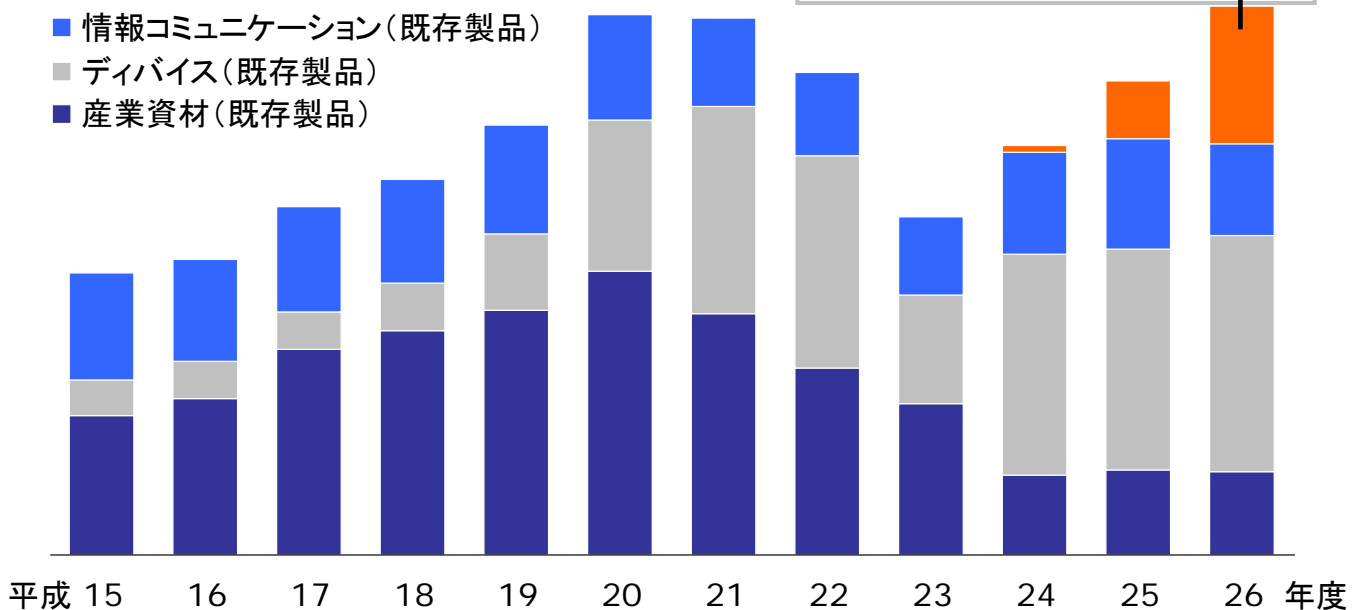
Nissha Confidential Proprietary

「選択と集中」から 「製品多角化」へ

Trend Meets Technology

連結売上高

- 新規事業・製品
- 情報コミュニケーション(既存製品)
- ディバイス(既存製品)
- 産業資材(既存製品)



第1次中期経営計画

第2次中期経営計画

第3次中期経営計画

第4次中期経営計画

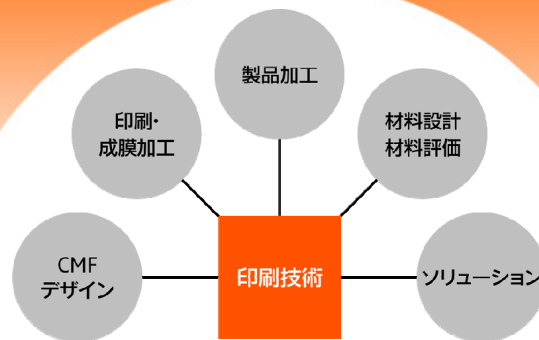
NISSHA

Nissha Confidential Proprietary

印刷技術の拡がりを探求

お客さま価値を実現する
製品群を創出

独自の機能分野に展開



5つの固有技術

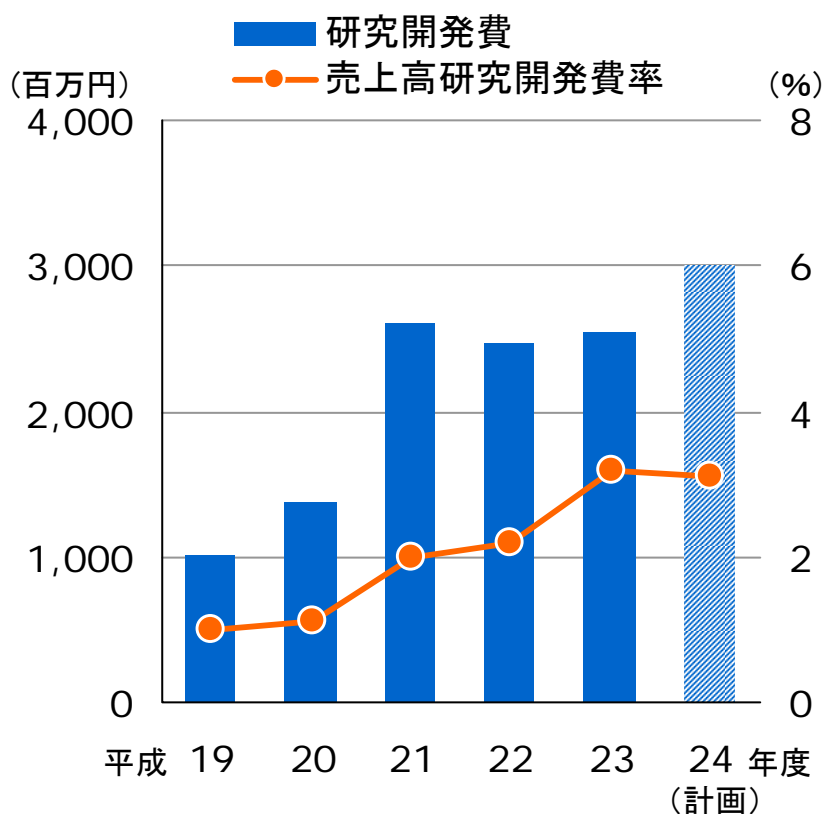
印刷会社として拡大・強化すべき技術要素

NISSHA

5

Nissha Confidential Proprietary

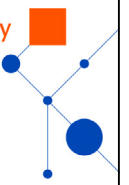
未来に向けた研究開発投資



NISSHA

6

Nissha Confidential Proprietary



未来社会イメージとNISSHAの事業領域

情報化社会

いつでもどこでも便利・
創造・感動の情報社会



ライフスタイルサポート

新技術による気配りで
安心・安全を実現する社会



循環型社会

持続的発展可能な
環境エネルギー社会



現在の事業領域
(IT分野中心)

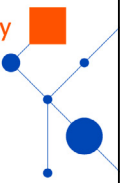
未来の事業領域 (領域拡大)

印刷技術

NISSHA

Nissha Confidential Proprietary

7



新規事業開発事例

NISSHA

Nissha Confidential Proprietary

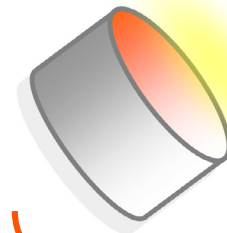
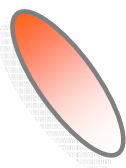
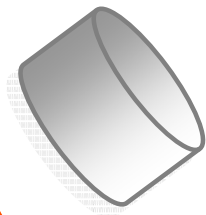
8

印刷技術の拡がりは無限大

紙の表面にインキをくっつける = 本・雑誌



何かの表面に何かをくっつける = 新しい価値



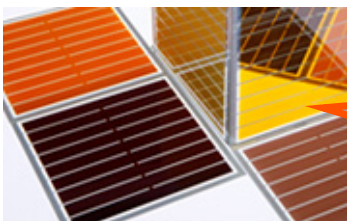
無数の組み合わせ

無限の可能性

NISSHA

色素増感太陽電池 EneLEAF(エネリーフ)

地球に優しいエネルギーを、印刷技術で提供



発電する材料と
仕組みを
ガラスに印刷

- 平成21年9月発表
- 特徴を生かし、試用実験を加速
 - 色彩豊かなデザイン
 - 耐久性
 - 変換効率
- 島根県産業技術センターと共同開発

NISSHA

DNAインキ CustomerQ(カスタマーQ)

偽造・偽装品を防止し、
ブランド価値を印刷技術で守る

目に見えない
セキュリティ情報を
製品ラベルに印刷



平成24年4月から
大分県漁業協同組合で採用

- 平成23年5月発表
- 新しい真贋判定技術(「ホンモノ」と「ニセモノ」を見分ける)
 - 植物由来のDNAインキを使用
 - 信頼性の高い認証サービスを提供

NISSHA

ワイヤレス充電 Thinval(シンバル)

モバイル機器などを、
印刷技術でもっと便利・快適に

アンテナ(電気を飛ばす仕組み)
の配線をフィルムに印刷

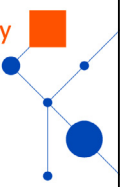
充電台に置くだけで充電



- 充電コードが不要
- 平成23年9月、村田製作所と共同試作
 - 「アンテナ機能付き意匠フィルム」を、
スマートフォンのバッテリーカバーに一体化
 - モバイル機器など、用途が広がる

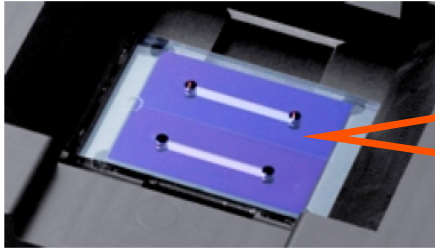
NISSHA

食中毒検査装置 Wacaris(ワカリス)



食品の安全・安心を、印刷技術で守る

Wacarisに搭載のマイクロ流体チップ



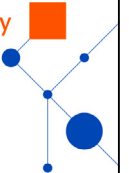
食中毒菌を判定する
仕掛けをチップに印刷

- 平成24年1月発表
- さまざまな食中毒菌を判定
 - ごくわずかな検体量でも検査が可能
 - 検査装置は小型で軽量(持ち運び可能)
 - 迅速な検査を実現



検査装置

NISSHA



未来の事業領域

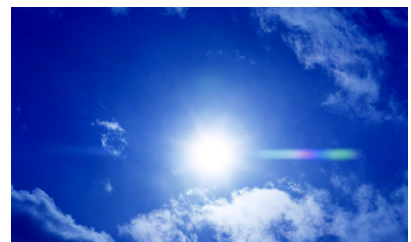
情報化社会



ライフスタイルサポート



循環型社会



印刷技術

NISSHA



ご清聴ありがとうございました

NISSHA